

# TODAY 2022

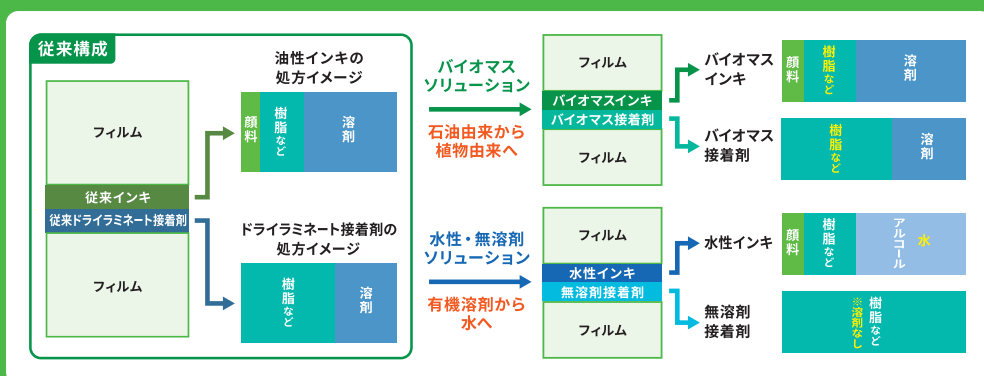
## インキ・接着剤原材料からのCO<sub>2</sub>排出量削減

世界的な環境規制の加速や一般消費者の環境意識の高まりといったトレンドの中、パッケージ分野において環境対応は重要な課題となっています。

2030年のSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、まずは今すぐできるところから対応を始めてみませんか？

### インキや接着剤の原材料には何が使われている？

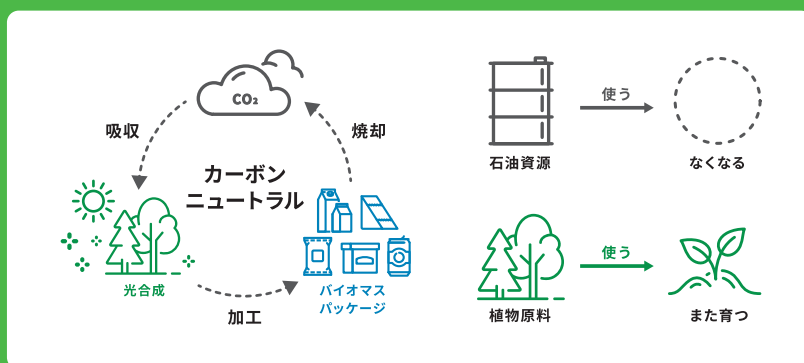
一般的なグラビアインキは、主に着色剤である顔料、インキの性能を付与する樹脂、インキの印刷適性、乾燥性を調整する溶剤から構成されています。この中で、樹脂を石油由来から植物由来へ変更することによりCO<sub>2</sub>排出量削減を実現するバイオマスソリューション、溶剤を石油由来である有機溶剤から水へ変更することによりCO<sub>2</sub>排出量削減を実現する水性・無溶剤ソリューションについてそれぞれご紹介します。



### バイオマスソリューション

#### なぜバイオマスなのか？

「カーボンニュートラル」の考えに基づき、従来の石油由来製品からバイオマス由来製品に変更するだけで、パッケージの機能やパッケージ生産時の作業性を維持したまま、CO<sub>2</sub>排出量を削減できます。また、石油資源への依存を減らすことができます。



### 水性・無溶剤ソリューション

#### なぜ水性・無溶剤なのか？

水を主体とした水性インキ、有機溶剤を含まない無溶剤接着剤のご使用でパッケージのCO<sub>2</sub>排出量およびVOCの削減、さらに健康経営を支える作業労働環境の改善にも貢献します。

